

事務事業評価シート

(H.28)No.	1275	(H.27)No.	1275
-----------	------	-----------	------

事務事業名	養育支援訪問事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	子ども家庭室	福地 さおり	

会計区分	事業コード	190507
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	児童福祉総務費	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	養育支援訪問事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本施策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	3	子育て・子ども支援
	小施策	3	地域における子育て支援の充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
養育に困難さのある母親等を訪問し、指導援助することにより、児童虐待の未然防止やよりよい養育環境を整えるなど、児童の健全育成と保護者への子育ての支援を図る。
事業内容
出産後間もない時期の養育者など、児童の養育について不安や孤立感を抱え、支援を必要とする家庭を訪問し、その相談に応じるなどし、育児支援を図る。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	事業内容		
	・養育支援訪問 専門的相談:368件 育児・家事援助:13件	・養育支援訪問	出産後間もない時期の養育者など、児童の養育について不安や孤立感を抱え、支援を必要とする家庭を訪問し、その相談に応じるなどし、育児支援を図る。		
			H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
			・養育支援訪問	・養育支援訪問	・養育支援訪問

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	71千円	450千円	450千円	450千円	450千円
内訳(千円)	国・県支出金	47	300	300	300
	地方債				
	その他()				
一般財源	(0) 24	150	150	150	150
人工数	職員	0.07人	0.08人	0.08人	0.08人
	臨時職員等	0.18人	0.13人	0.13人	0.13人
②概算人件費	(0千円) 838千円	829千円	829千円	829千円	829千円
①+②総事業費	(0千円) 909千円	1,279千円	1,279千円	1,279千円	1,279千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
支援が必要な家庭に対し、健康・子育て支援室等と連携を図り訪問を実施し、専門的な相談支援を行った。1家庭に対し何度も訪問が必要な場合もあり、終結の判断根拠が難しい。	引き続き支援が必要な家庭に訪問を実施し、専門的相談支援や育児・家事支援を行う中で、より専門的な機関などと連携を図る。養育支援訪問が効果的に行えるように、会議の開催や支援計画作成等を行う。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	子どもを安心して生み、育てることができる子育て環境の向上に貢献している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
支援が必要な家庭に対し保健師、保育士が訪問支援を実施することのニーズが多いことから、継続して実施する。	ばりっ子すくすく計画